

ポートランド研修を終えて

私は、事前研修を通じて、まちづくりへの市民の参加意識の高さは、行政の制度によるものか、市民活動に由来するものかを確認することを目的にポートランド研修に臨むこととした。

■学んだこと

様々な研修を通じて多くの学びを得た。その中の印象的だったプログラムを通じて振り返って見る。

○市民へのインタビュー

市内探索では、所得階層別の市民参加意識を調査することを目的に、スーパーマーケットでのインタビューを実施する計画を立てた。100人を目標にインタビューを実施。結果は43人中42人から回答を得ることができた。印象的だったのは、通訳してくれたAiさんとの会話。当初予想された低所得階層地域のスーパーでのインタビューでは、福祉施設のソーシャルワーカーをしているというMaggieさんにインタビューし、協力のお礼を言った後「今日始めて、インタビューした方から、あなたの時間にありがとうと言われましたよ。」と告げられた。もう一つは、「ボランティアをしていますか？の質問は、住んでいる地域で自ら進んで行っている活動がありますか？と訳しています。だってペナルティでするボランティアもあるでしょ」と言われ、なるほどと感じた。

○アーバン・グリーン

ポートランドの郊外のオークグローブという小さな地域に持ち上がった鉄道(MAX)路線の新駅建設計画。広域行政(METRO)からの依頼で、合意形成組織を持たない地域の違憲をまとめ、住民の提案する駅の整備にプロジェクトを変更させた団体代表チップス・ジャンガーさんより話を聞いた。彼は、最初は、お茶を飲みながらの気楽な雰囲気です話をすること。小さな成功の積み重ねが大事だということ。

小さな地域での合意形成の手法は、自分の住む地域と変わらないことへの驚き、大プロジェクトを短時間で実現した理由が分からなかった。

その答えは、メトロ、ポートランドプラン、インタートワインへの視察にヒントがあったと言える。

・メトロが補助金(助成金)の決定をする場合、書類の選考ではなく話を聞く中で、助成に値する事業 を行うに足る団体か判断して決定する。

・職員の定期的な人事異動はなく、継続して事業に携わることができる。

・ポートランドプランでは、計画の策定期間と実施期間を合わせて計画期間とし、市民意見の反映や、それに基づく変更も日本より柔軟に出来ることが分かった。

○ビア・ストーミング

日本では、酒の席での仕事の話は愚痴になることも多く真剣な議論の場とならないこ

とが多い。驚くことに、通訳を交えてビールを飲みながら真剣な話ができるではないか、アメリカの文化はスゴイと思っていたら、後日、ポートランドでは「日本式飲み会」と言われていたと聞き驚いた。恐るべきプログラムである。人と人はつながり、分かり合える事を体感し、得がたい友人を何人も得ることができた。ビア・ストーミング万歳！

■気付いたこと

多くを学んだポートランド研修。しかし、学びを超えて感じたもの。国や文化、言葉の壁を越えて通じる物こそが、研修の最大の成果ではないだろうか。

私が一番感じたのは、なぜポートランドの皆さんは、我々のために、朝早くから、夜遅くまで、一生懸命になってくれるのか？研修に関わる全ての人が一生懸命な理由は何だろう？と思い続けて日本に戻ってみると、フェイスブックにはたくさんのメッセージや友達の申請が届いている。研修に行く前とは明らかに関係が近くなっていることが実感できる。話題の中心は、ポートランドで過ごした時間とその思い出。この人達は、ポートランドが好きなのだ!!! (Not Clear が Clear に変わった瞬間だった。)

ポートランドの人は、自分たちの住む街が好きで、誇りに感じている。

自分自身に置き換えて考えてみた。自分の住む町の事を勉強したいと尋ねてくる人がいる。その人達を案内し、理解を深めてもらい。町の素晴らしさに気付いてもらうこと。これは、自分の町が好きの人にはたまらなくうれしい事だろう。しかもその人達は、異様に探究心があり向上心がある。自分が誇りに感じている町のあり様を共有し、共感し、新たな発見と人間関係を得る「喜びの共有と、自己実現」により、さらに自分の町が好きになる。この好循環の巻き込みこそが、ポートランドの市民参加の強みと感じる。

私は、ホスピタリティとは、心をこめたもてなしの意味と理解していたが、ポートランドの皆さんが与えてくれたのは、だった。

まとめとして、

- 一、自分の住む町を大好きになれるのは素晴らしい。
- 一、その町を好きになった友達ができることは素晴らしい。
- 一、その友人と共通の話題が持てるのは素晴らしい。

この小さく、単純な関係からまちづくりの意識も生まれるのではないだろうか。

大きな Clear と、さらに大きな Not Clear を与えてくれたポートランドの友人に心から感謝します。

長野県大町市 大塚裕明